日　時　２月５日（月）
テーマ　「いよいよ　第２３回冬季オリンピックが始まります」

　早いもので、先週の土曜日は２月３日の節分でした。季節を分けると書いて、節分。４日は「立春」。暦の上では、春になります。３学期も真ん中に入っていきます。始業式の日に立てた目当てに向かってがんばってほしいと思います。
　さて、「青・黄・黒・緑・赤」これは、何の色でしょう。
　そうです。五輪。オリンピックの五輪の色です。今週の金曜日。２月９日から２５日まで韓国の平昌という都市でいよいよ第２３回冬季オリンピックが開催されます。では、このオリンピックの五輪の色は、どうしてこの５色なのか、そして５つの輪が重なっているのかを考えました。
　調べてみると、なるほどということが分かりました。まず、五輪の５つの意味は、地球の五大陸、ヨーロッパ、アジア、アフリカ、オセアニア、アメリカを表しているそうです。また、色は、火の赤、水の青、木の緑、土の黒、砂の黄色を表し、これが重なっていることで、みんなで仲良くの和、つまり世界の平和への願いを表しているそうです。

　４年に１度のオリンピックも世界の国々が参加するので、国同士の争いや戦争によって中止になったり、参加する国が減ったりした暗い出来事もありました。実は日本が開催国のオリンピックでも中止になったことがありました。１９４０年、昭和１５年の札幌オリンピックです。日本の北海道札幌市で開催予定だった冬季オリンピックが日中戦争の影響により中止になってしまったのです。その後、やっと戦争が終わり、平和な時代になった１９７２年、昭和４７年に日本で初めての冬季オリンピックが北海道の札幌で開催されました。校長先生もその時のことをよく覚えています。５つの輪が重なっていることには、強い世界平和への願いを表しているものだったのです。学校の校章もそうですが、マークには、それを創った人の大切な思いや願いが込められているのです。

　いよいよ４年に１度の冬季オリンピックの開催です。ジャンプの高梨沙羅選手やスケートの羽生結弦選手など、校長先生もこれまですごい量の練習を積み、力を出し切ろうと身体と心を鍛えてきた選手の活躍を期待しています。第五小のみなさんも、その選手たちの姿をテレビで見て、何かを感じると思います。その思いを自分のことにも置き換えて考えてみることも大切なことですね。考えてみてください。

お話を終わります。